

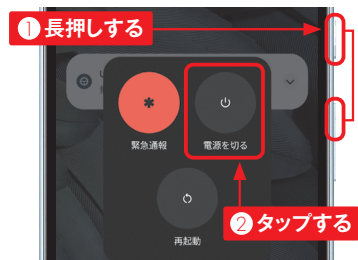
# 電源ボタン／音量ボタンの操作



ホーム画面やアプリを表示した状態で電源ボタンを押すと、画面が消灯して5秒後にスリープ状態になります。電源を切る、再起動などの操作は電源メニューを表示して行います。

## 電源を切る

電源ボタンと音量ボタンの上を長押しして、電源メニューの「電源を切る」をタップします。



### 【緊急通報】

→次の画面から、ワンタップで警察や消防に発信できます。

### 【再起動】

→Pixelを再起動します。

## MEMO ロックダウン

顔認証や指紋認証を設定している場合は、上記画面に「ロックダウン」が表示されます。これをタップすると、顔認証、指紋認証が機能なくなり、PINもしくはパスワードを入力する必要があります。

## 音量ボタンの操作

- 1 音量ボタンを押すと、音量の 슬라이ダーが表示されます。… をタップします。



- 2 画面下部にメニューが表示されて、メディア、通話、着信音と通知、アラームの音量を調節することができます。[詳細] をタップすると「設定」アプリが開き、音やバイブレーションに関する設定を行うことができます。



## 電源ボタンの操作

### ● Googleアシスタントを起動する

電源ボタンを長押しすると、Googleアシスタントが起動します。P.18手順3の画面で、「電源ボタンを長押し」をオフにすると、電源メニューが表示されるようになります。



### ● カメラを起動する

電源ボタンをすばやく2回押すとカメラが起動します。



### ● 緊急SOS

電源ボタンをすばやく5回以上押すと、緊急SOSモード (P.184参照) になります。サイレンによる警鐘、110番通報、緊急連絡先への位置情報共有、動画の自動撮影が同時に行われます。

※即座に110番通報されるので試しに操作しないでください。



### ● スクリーンショットを撮る

電源ボタンと音量ボタンの下を同時に押すと、画面のスクリーンショットを撮ることができます (Sec.028参照)。





# 壁紙とUIの色を変更する

Android12から、新しいUI「Material You」が採用されました。メニュー、ボタンの配色を候補から選んだり、テーマアイコン（壁紙に合わせた色のアプリアイコン）を使うことができます。

## G 壁紙とUIの色を変更する

- 1 ホーム画面を長押しして、[壁紙とスタイル] をタップします。



- 2 [壁紙の変更] をタップします。



- 3 壁紙を選びます。[ホーム画面] と [ロック画面] をタップすると、それぞれ壁紙を設定した画面をプレビューすることができます。✓ をタップします。



- 4 壁紙を設定する画面を選んでタップすると、壁紙が設定されます。



- 5 手順2の画面を再び表示して [壁紙の色] をタップし、UIの配色を候補から選びます。



- 6 UIの配色が設定されます。

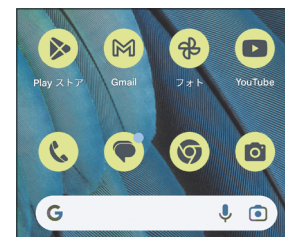


## G テーマアイコンを使う

- 1 前ページ手順2の画面で、テーマアイコンをタップしてオンにします。

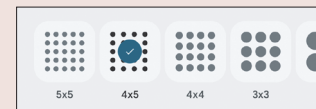


- 2 テーマアイコンが適用されます。



### MEMO 画面に並ぶアイコン数を設定する

手順1の画面で、[アプリグリッド] をタップすると、ホーム画面やすべてのアプリ画面のアイコンのグリッド数を設定することができます。Android 12から、グリッド数がこれまでの5X5から4X5になり、アプリアイコンが大きめに表示されるようになりました。大きいアイコンに違和感がある場合に設定するといいでしょう。





## 住所などの個人情報を自動入力する

Chromeでは、あらかじめ住所やクレジットカードなどの情報を設定しておくことで、Webページの入力欄に自動入力することができます。入力欄の仕様によっては、正確に入力できない場合もあるので、正確に入力できなかった部分を編集するようにしてください。

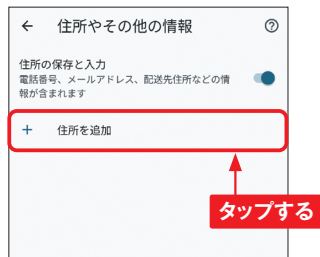
- 1 Chromeの画面右上の **⋮** をタップし、[設定] をタップします。



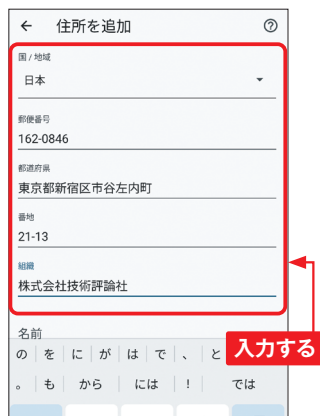
- 2 住所などを設定するには [住所やその他の情報] を、クレジットカードを設定するには [お支払い方法] をタップします。



- 3 「お支払い方法の保存と入力」または「住所の保存と入力」がオンになっていることを確認し、[住所を追加] または [カードを追加] をタップします。



- 4 情報を入力し、[完了] をタップします。



## パスワードマネージャーを利用する

「パスワードマネージャー」は、WebサービスのログインIDとパスワードをGoogleアカウントに紐づけて保存します。以降は、ログインIDの入力欄をタップすると、自動ログインできるようになります。保存したパスワードの管理には、ロック画面解除の操作が必要です。

- 1 Chromeの画面右上の **⋮** をタップし、[設定] → [パスワードマネージャー] の順にタップします。



- 2 設定がオンになっていることを確認します。



- 3 Webページでパスワードを入力後、[保存] をタップするとパスワードが保存され、以降、自動ログインできるようになります。手順2の画面で、保存してあるパスワードを管理できるようになります。



### MEMO パスワードを編集する

パスワードを保存すると、手順2の画面に保存したサイトの一覧が表示されます。これをタップすると、パスワードの編集を行うことが可能です。





## トピックを非表示にする



Google Discoverのレコメンド機能により、過去に見たWebページに似ている関心の無いカードが表示されることもあります。そんな場合は、「このトピックに興味がない」「このカードを表示しない」で表示されないようにします。

- 1 非表示にするトピックの「⋮」をタップします。



- 2 [(〇〇に興味がない) をタップします。なお、[(〇〇のコンテンツを表示しない) をタップするとこの記事だけが非表示になります。



- 3 興味のないトピックは表示されなくなります。



## MEMO 「Google」アプリから Google Discoverを見る

ホーム画面を右方向にスワイプする方法のほかに、「Google」アプリで [Discover] をタップすることで、Google Discover を表示することもできます。



## コレクションに追加する

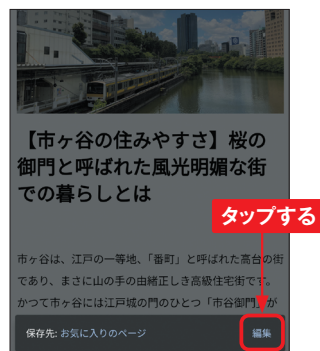


「Google」アプリのコレクションには、Webページをフォルダごとに整理して保存することができます。いわゆるオンラインブックマーク機能ですが、Webページだけでなく、画像や場所も保存することができます。また、保存したコンテンツに応じて、ほかのコンテンツをおすすめする機能や共有機能もあります。

- 1 「Google」アプリでコレクションに追加したいWebページを表示し、□をタップします。



- 2 初期設定では「お気に入りのページ」にWebページが追加されます。[編集] をタップします。



- 3 [コレクションを作成] をタップします。



- 4 コレクション名を入力して、[作成] をタップすると、新規コレクションにWebページが保存されます。



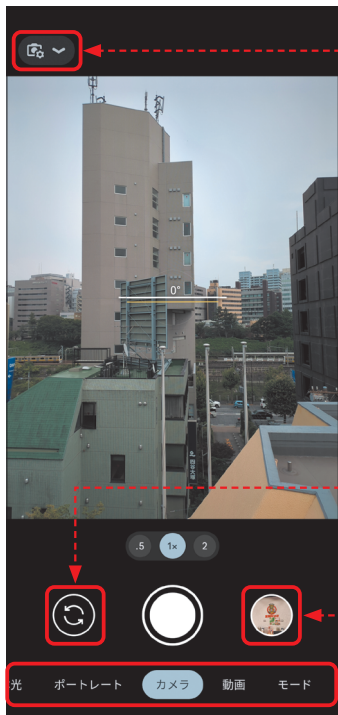


# カメラを使いこなす



Pixelは、高画質な写真を撮影することができます。AI機能により、常に最適な画像処理が行われます。またライブHDR+により、画面（ビューア）に撮影後の写真に近い画像が表示されます。

## 「カメラ」アプリの画面



タップすると、設定パネルが表示されます。そのときのモードによって、モーション機能、タイマー、フラッシュ、動画のフレーム数などの設定を行うことができます。



背面カメラ／前面カメラが切り替わります。

サムネイルから、直前に撮った写真を確認することができます。SNSなどのアプリを起動して、すぐに写真を共有することもできます。

画面を左右にスワイプすると、モードが切り替わります。

### Pixelシリーズのズーム倍率比較

Pixel 7a	光学0.5～2倍	デジタル8倍
Pixel 7	光学0.7～2倍	デジタル8倍
Pixel 6a	光学0.6～2倍	デジタル7倍

## カメラの設定を変更する

前ページの設定パネル右下にある[その他の設定]をタップすると、設定メニューが表示されます。この設定メニューで、位置情報の保存や解像度など、カメラに関するさまざまな設定が可能です。以下はPixel 7aの項目です。

- 位置情報を保存するかどうかを切り替えられます。** (位置情報を保存)
- Googleレンズの候補のオン/オフを切り替えられます。** (Google レンズの候補)
- 音量ボタンを押したときの動作を設定できます。** (ジェスチャー)
- レンズ汚れの警告表示、RAW + JPEGコントロールなどを設定できます。** (詳細設定)
- グリッドの種類を設定できます。** (グリッドの種類)
- カメラの動画の解像度を設定できます。** (カメラの写真解像度)
- 動画の手ぶれ補正のオン/オフを切り替えられます。** (動画の手ぶれ補正)
- 不具合や意見などのフィードバックを送信できます。** (フィードバックを送信)
- カメラに関するヘルプを参照できます。** (ヘルプ)



# 写真を探す

撮影した写真はAI機能により、「フォト」アプリ内で、人物、撮影場所、被写体などのジャンルに分類されて探しやすくなっています。また、「フォト」アプリの検索機能を使うと、フリーのキーワードで写真を探したり、写真に写っている文字で探すことができます。

- 1 「フォト」アプリで「検索」をタップします。ジャンルごとに写真が分類されています。ジャンルを選んでタップします。



- 2 そのジャンルの写真が一覧表示されます。場所を選んだ場合は、上部に地図が表示されて写真の位置情報を確認することができます。



- 3 手順1の画面で検索ボックスをタップし、キーワードを入力すると写真が検索されます。



- 4 写真に写っている文字で検索することもできます。



# 写真を編集する

「フォト」アプリは、写真をさまざまな編集（効果や加工）する画像処理機能を備えています。「補正」をタップすると、AIにより写真が最適に補正されます。また、写真を自動判別して編集の候補が表示されます。

## G 編集候補と編集メニューを使う

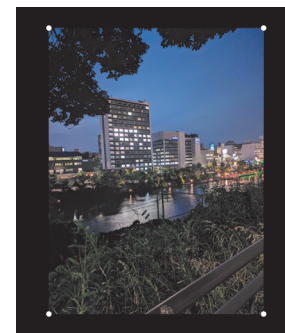
- 1 「フォト」アプリで写真を表示して「編集」→「補正」をタップすると、写真が自動補正されます。「保存」をタップして、「保存」か「コピーとして保存」を選びます。



- 2 候補以外の編集を行う場合は、下段の編集メニューを左右にスワイプして選びます。



- 3 編集メニューの「切り抜き」では、写真の大きさの変更や、トリミング、回転などを行うことができます。



- 4 編集メニューの「調整」では、写真の明るさや色味の変更、ノイズの除去などを行うことができます。



# Playストアでアプリを購入する



基本的にAndroidデバイスのアプリは、GoogleのPlayストアからダウンロードしてインストールします。ほかの方法として、Android OS用のアプリパッケージである、APKファイルをPlayストア以外から入手してインストールすることもできますが、その場合は悪意のあるアプリでないかどうか一層の注意が必要です。

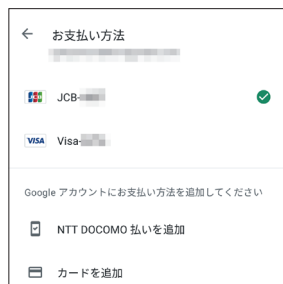
- 1** 「Playストア」アプリを起動し、有料アプリの詳細画面を表示して、アプリの価格が表示されたボタンをタップします。



- 2** 支払い方法を変更するとき、前回使った支払い方法をタップします。



- 3** 支払い方法を選び、手順2の画面に戻ったら「購入」をタップします。



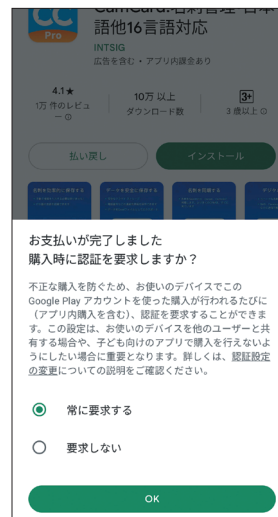
## MEMO Google Play ギフトカードとは

コンビニなどで販売されている「Google Playギフトカード」を利用すると、プリペイド方式でアプリを購入することができます。利用するには、手順3で「コードの利用」をタップします。

- 4** Googleアカウントのパスワードを入力し、[確認]をタップします。



- 5** 常に認証を要求するかどうかの確認が表示されます。



- 6** アプリのダウンロードとインストールが始まります。



## MEMO 購入したアプリの払い戻し

有料アプリは、購入してから2時間以内であれば、返品して全額払い戻しを受けることができます。返品するには、「Playストア」で購入したアプリの詳細画面を表示し、[払い戻し]をタップして、次の画面で[はい]をタップします。なお、払い戻しできるのは、1つのアプリにつき1回だけです。





# Googleカレンダーに予定を登録する



Googleカレンダーに予定を登録して、スケジュールを管理しましょう。Googleカレンダーでは、予定に通知を設定したり、複数のカレンダーを管理したり、カレンダーをほかのユーザーと共有したりすることができます。

- 1 「カレンダー」アプリを開きます。  
 → [予定] の順にタップします。



- 2 予定の詳細を設定し、[保存] をタップします。

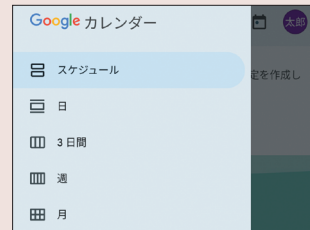


- 3 予定がカレンダーに登録されます。



## MEMO 表示形式を変更する

手順1の画面でをタップすると、カレンダーの表示形式を変更できます。



# Gmailから予定を自動で取り込む



Googleカレンダーでは、Gmailのメールに記載された予定を読み取り、自動で予定を作成することができます。自動で予定を作成するには、あらかじめ機能をオンに設定しておく必要があります。

- 1 「カレンダー」アプリを開き、をタップします。



- 2 [設定] をタップします。



- 3 [Gmailから予定を作成] をタップします。



- 4 [Gmailからの予定を表示する] をタップして、オンにします。



# 友達と現在地を共有する



「マップ」アプリは、SMSやメールを利用して、友達などに現在いる場所のリンクを送信することができます。リンクを受け取った友達は、「マップ」アプリを開いて居場所を確認できるほか、自分が現在いる場所を知らせることができます。

- 1 P.127手順2の画面で、[現在地の共有] → [現在地の共有]の順にタップします。次回以降は[新たに共有]をタップします。



- 2 共有したい人をタップします。または、[その他]をタップして電話番号やメールアドレスを入力します。



- 3 リンクで共有することを確認して[共有]をタップし、次の画面でも[共有]をタップします。



- 4 「メッセージ」アプリが起動し、現在地のリンクが自動入力されたメッセージが表示されるので送信します。メッセージを受け取った相手は、リンクをクリックすると「マップ」アプリが起動します。



# 画面に写したテキストを翻訳する



Googleレンズを使うと、カメラに写したテキストを画面内でリアルタイムで翻訳することができます。街中の看板や、商品の説明など、外国語で書いてある短文をすぐに知りたいときに便利に使えます。

- 1 Googleレンズを起動して、翻訳するテキストにカメラをかざし、[翻訳]をタップします。



- 2 画面上の言語が自動検出されます。翻訳後の言語を設定します。



- 3 画面のテキストがリアルタイムに翻訳されます。



## TIPS 翻訳したテキスト利用する

手順3でシャッターボタンをタップすると、翻訳したテキストをコピーしたり、音声で聞いたりすることができます。



# Bluetooth機器を利用する

[設定]アプリ



Bluetooth対応のキーボード、イヤフォンなどのペアリングは以下の手順で行います。Bluetoothは、ほかの機器との通信のほかに、ニアバイシェアなどで付近のスマートフォンとのデータ通信にも使用されます。

- 1 接続するBluetooth機器の電源をオンにし、「設定」アプリで、[接続済みのデバイス] → [新しいデバイスとペア設定]の順にタップします。



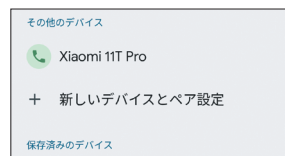
- 2 接続するBluetooth機器名をタップします。



- 3 [ペア設定する] をタップします。ペアリングコードが求められた場合は、入力します。



- 4 Bluetooth機器が接続されます。なお、接続を解除するには、機器の名前をタップし、[接続を解除]をタップします。



## MEMO NFC対応機器を接続する

NFC対応のBluetooth機器を接続する場合は、手順1の画面で[接続の設定]をタップし、「NFC」がオンになっていることを確認して、背面を機器のNFCマークに近付け、画面の指示に従って接続します。

# Bluetoothテザリングを利用する

[設定]アプリ

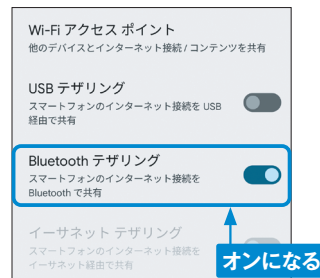


Bluetoothテザリングをオンにすると、PixelのBluetoothを經由して、スマートフォンやパソコンなどをインターネットに接続できます。Wi-Fiテザリング (Sec.121参照) を利用するよりもバッテリーの消費が少ないため、機器がBluetoothに対応している場合におすすめの接続方法です。

- 1 「設定」アプリを開き、[ネットワークとインターネット] → [アクセスポイントとテザリング] → [Bluetoothテザリング]の順にタップします。



- 2 Bluetoothテザリングがオンになります。接続するデバイスのBluetoothをオンにします。



- 3 P.156手順1~2の画面で、接続するデバイス名をタップします。接続するデバイスから、BluetoothでPixelと接続します。Pixelにデバイス名が表示されるのでタップします。



- 4 「Bluetoothペア設定コード」が表示されます。[ペア設定する]をタップすると接続が完了します。

